

1. 産業領域

自動車・同部分品を核とする自動車関連産業領域

2. 対象エリア

広島県内西部地域

3. 目指す姿（目標）

○地域サプライヤーの競争力強化

地域サプライヤーが、研究開発や生産性向上に向けた投資等を行うことで、環境規制などの外部環境の変化や将来の人材枯渇にも適切に備え、付加価値が向上している状態。

○地域サプライチェーンの強靱化

サプライチェーン全体でのAI、デジタル活用により、国内最速でサプライチェーンの垂直統合による強靱化を実現し、開発・製造コスト改善により将来にわたり持続的に競争力を有する状態。

○目指すべき目標（KGI）

- ・官民設備投資額（2030年）：1,377.3億円
- ・付加価値増加額（2030年）：2,060億円
- ・産業人材育成数（2030年）：延6,000人

4. 勝ち筋

①②の両輪により、外部環境変化にも対応できる魅力的で強く安定した産業構造への進化を推進

①研究開発力や提案力を強化することで高付加価値な製品を生み出し、企業価値を高める

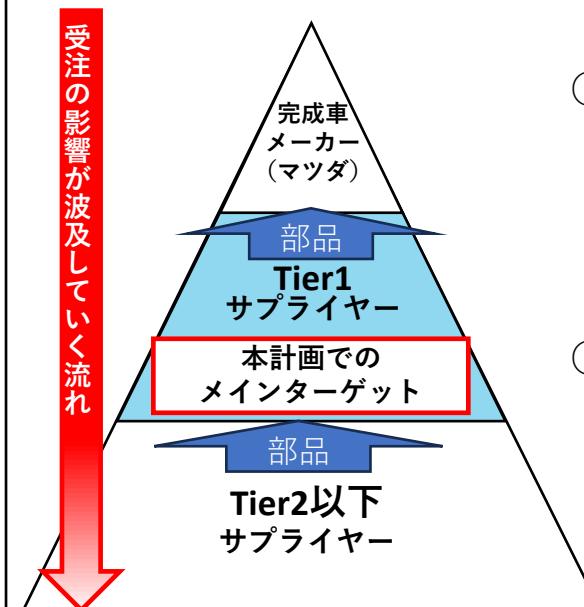
②自動化や省人化により生産性を向上することで、人材不足への対応や価格競争力の獲得を目指す

5. 政策手段

○講じるべき政策パッケージ

- ・カーテクノロジー革新センターによる人材育成支援
- ・新技術トライアル・ラボの研究開発支援機能の充実
- ・ミカタプロジェクトによる車両の構造変化や高度化に伴う技術適応支援
- ・競争力強化研究開発等支援補助金による高付加価値な製品開発、生産性向上に向けた技術開発への支援
- ・カーボンニュートラルを起点とした付加価値創出支援
- ・デジタルものづくり教育研究センターにおける応用・実践研究支援及び高度・専門人材の育成
- ・ひろしまデジタルイノベーションセンターにおけるDX推進に係る技術課題解決支援、人材育成の推進
- ・スマートファクトリーの推進による生産性向上支援

＜広島県内自動車サプライチェーン構造＞



○県内自動車サプライチェーンは重層的かつ多数の事業者が関わり、受注量は完成車メーカー⇒Tier1⇒Tier2...と影響が波及。

○サプライチェーン強靱化に向け、まずはTier1を中心とした競争力強化が必須。